

今月の一言

キーワード：キリのいい時間

人は「キリのいい時間」にこだわるクセがあるようです。わが家の子供たちは、時計を見て9時55分なら「あと5分したら」と考えてしまうのです。「あと5分したら勉強に取りかかろう」とか「あと5分だけのんびりしよう」と考えて勉強に向きあう時間を遅らせています。本人は、怠けるつもりはありません！10時になったらちゃんと気持ちを切り替えるつもりでいます。その切り替えのためにも、区切りとなる時間が必要で、「キリのいい時間」にこだわってしまうのでしょうか。

でも、5分待って10時になったら、スイッチがガチャッと入ってすぐに勉強に集中できるでしょうか？実際に見ていると、席について教科書や問題集を開いたり、すぐに集中して勉強ができません。かなり無理！下手をすると、スタート時間が10時30分になったりしています。

どうしたらこんなクセが治るのでしょうか？

- ①いつでも取りかかれる状態になったら始める
- ②予定時間にこだわらない
- ③早くはじめれば早く終わる

時は金なり、時間はすべての人に平等！

2011年8月25日

さいのう とおる

追伸：原発事故による風評等に流されることなく、現場・現物・現実をしっかりと見つめよう！